

介護老人保健施設オアシス21

高橋 絢野 (職種 社会福祉士 / 所属部署 事務・相談)

功 績 介護老人保健施設オアシス21において、超強化型を取得するのに①在宅復帰率と回転率の調整②入退所前後の訪問において、相談員2名体制のなかで継続して基準をクリアし、オアシス21の増収につなげたことと、チームとして取り組みケアの質を向上させた功績

推 薦 者 鈴木 康仁 (職種 介護事業部長 / 所属部署 喬成会介護事業部)

推 薦 理 由 自分の役割を全うする姿勢と、問題解決するために前向きに考え、運営に大きく貢献していることと、その中でチームとして取り組むことでケアの質の向上にもなっている。

人事考課面談でも「自分一人で達成できているわけではなく、関わりのあるみんなの協力があって自分が成り立っている」との発言もあり、Our Teamで筋肉質な経営を行う大切な職員でもあり、多くの課題を解決に導いたことにより推薦いたします。

内 容

介護老人保健施設の「超強化型」という用語は、施設のサービスや体制が特に強化されていることを意味します。これは、通常の介護老人保健施設に比べて、ご利用者さんへの介護支援の質や設備がより充実している介護老人保健施設を指します。

オアシス21では昨年度、半年間様々な取り組みを行い、2024年1月より12ヶ月間、超強化型の取得をすることが出来ました。評価の項目は多岐にわたり、以前のオアシス21でも取得することは出来ておりましたが、継続するためには調整を行う必要があります。

高橋は入退所の調整をする支援相談業務にて自分の力を最大限発揮し、医師や看護師、セラピスト、介護士、栄養士、ケアマネージャーとの緊密な連携を行うとともに、施設側でまとめた情報をご利用者さん、ご家族へ連絡、日程の調整を行っております。ご利用者さんやご家族の精神的なサポートや日常的な相談支援を行い、安心して施設で過ごせる環境を作ることを目的とし、外部施設との連携、地域社会とのつながりを大切にしています。

また、地域包括支援センターや訪問看護、福祉施設などの外部施設との連携もお互いが良い関係になることが、ご利用者さんやご家族にとってより良い環境となると考え、行動しております。